

規格と許容値概要

【特定小電力機器 移動体識別用 証明規則第2条第1項第8号】

試験項目	技術基準等
電波の型式	N0N A1D AXN F1D F2D G1D
割当周波数又は指定周波数	(1) 2,440(2,427 ~ 2,453)MHz (2) 2,450(2,434.25 ~ 2,465.75)MHz (3) 2,455(2,439.25 ~ 2,470.75)MHz  ( )内は、指定周波数帯
周波数の偏差 (×10 <sup>-6</sup> )	指定周波数帯
占有周波数帯幅	5.5MHz
スプリアス発射の強度	100μW (1W 以下)
空中線電力の偏差	指定値 : 0.01W 以下 偏差 : +50% -50%
副次的に発する電波等の限度	4nW 以下
送受信装置以外のその他の装置	混信防止機能
その他	送信空中線利得 20dBi

【特定小電力機器 移動体識別用 証明規則第2条第1項第8号】

試験項目	技術基準等
割当周波数又は指定周波数	2,400MHz ~ 2,483.5MHz
周波数の偏差 (×10 <sup>-6</sup> )	50
占有周波数帯幅	83.5MHz
スプリアス発射の強度	2,387MHz 2.5μW/MHz 以下                      2,387MHz 以上 2,400MHz 未満 25μW/MHz 以下 2,483.5MHz 超 2,496.5MHz 以下                      25μW/MHz 以下 2,496.5MHz 超 2.5μW/MHz 以下
空中線電力の偏差	指定値 : 10mW/MHz 以下 (但し、2,427MHz ~ 2,470.75MHz は 3mW/MHz 以下) 偏差 : +20% -80%
副次的に発する電波等の限度	1GHz 未満 4nW 以下 1GHz 以上 20nW 以下
その他	送信空中線利得 6dBi